



At the heart of the image

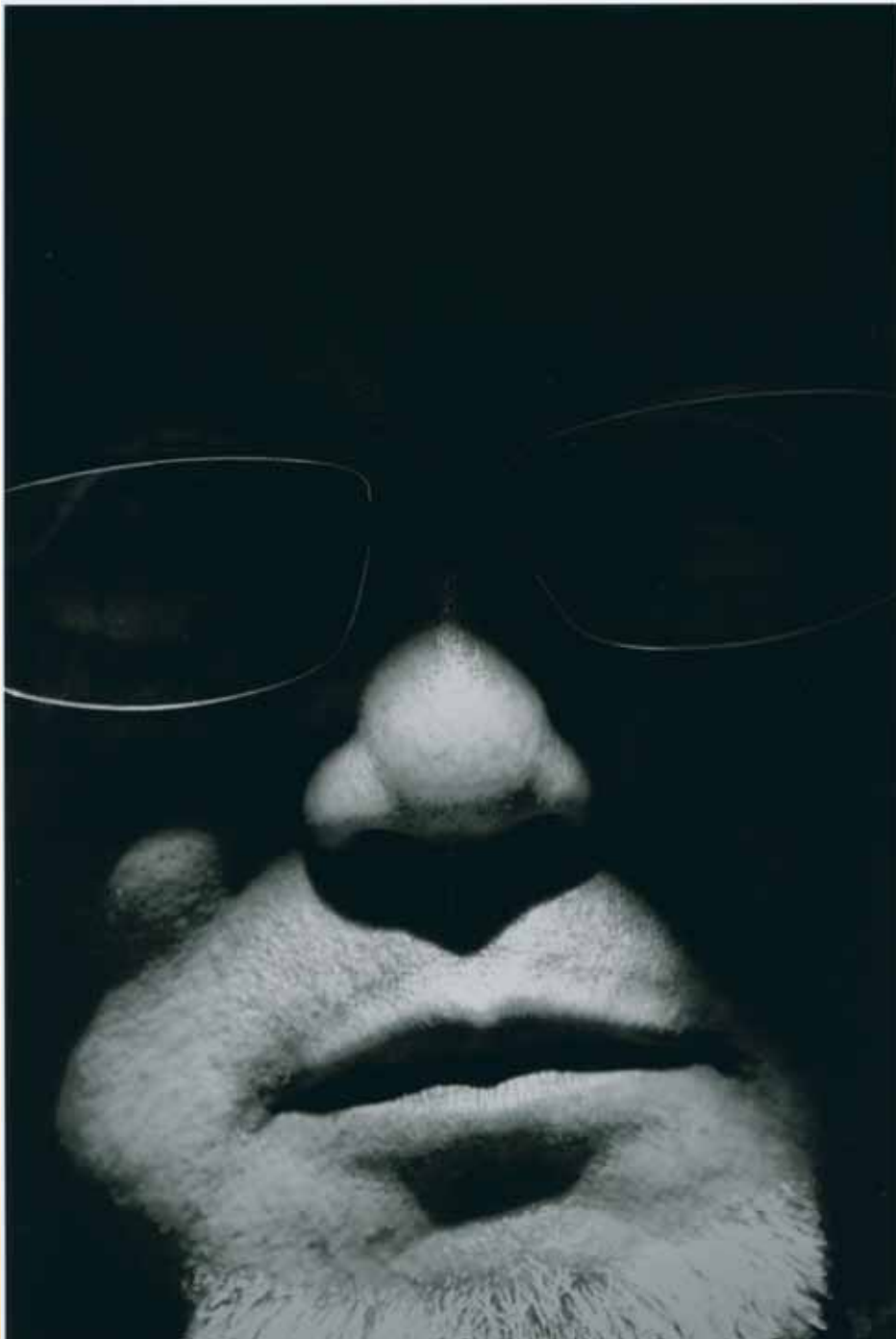
中高生フォトグラファー応援マガジン

TopEye

boys & girls photo magazine

No.283

2015
10-11



「三人」山本 紗代

(和歌山県立神島高等学校 3年)



ガンバレ写真部!

「個性」をシェアして、みんなのチカラに!

神奈川県立瀬谷高等学校

テーマ別に撮り方追求!

TopEye デジタル写真なるほど教室

第3回 類似作品・二重応募に気をつけて!!

視想講座 VOL.277

被写体に、メッセージを込める

藤村 大介



FRIENDS' EYE

高文連

夏のイベントレポート特集!!

Nikon College

ニコンカレッジ



審査員 小林紀晴
1968年長野県生まれ。1997年「DAYS ASIA」で日本写真協会新人賞、2013年写真展「遠くから来た舟」で第22回林忠彦賞受賞。雑誌、広告、TVCF、小説執筆などポーダレスに活動中。東京工芸大学芸術学部写真学科教授。

「見せないことによって、見せる」写真

今回のTopEye賞は山本紗代さんの「三人」という作品を選ばせていただきました。これまであまり拝見したことのない種類の作品です。講評でも書きましたが、撮影前からコンセプトを固めて臨んだはず。さらに実際に現場で光、構図などにも注意深く気を配ったことでしょう。見知らぬ人を撮らせていただくことは、勇気がいることです。撮影の理由やコンセプトなどを話して承諾をもらわなくてはなりません。でもその過程を経て生まれる作品は、やはり力強いものです。この作品は、いってみれば、「見せないことによって、見せる」写真です。人間の眼は多くのことを語りかけてきます。それをあえて見せていません。だからこそ見る側が多くのことを想像するのです。誰なのか、どんな感情を抱いているのか…。入選の原優夏さんの作品「瞬き」にも同じことがいえます。体育祭を撮ったものですが、視線が絞られています。けっして全体は見渡せません。だからこそ人は想像します。そこに写っていないものを、そして写されたもののなかに込められた、思いといったものを。



TopEye賞

表紙に大きく載ってるよ!!

賞品

- ・ニコンデジタル一眼レフカメラ D3300レンズキット
- ・賞状

「三人」山本 紗代

和歌山県立神島高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm ●Aオート (f/4) (3枚とも)
- ISO100 (3枚とも)

タイトルの通り3人の男性が写っています。かなりコワモテでもあります。高校生とか青春という言葉からはかなり縁遠い気もします(笑)。でも男の魅力全開です。コメントによれば、祭りのときに撮らせてもらったとのこと。撮る段階で出来上がりを明確に描いていたからこそ完成した作品です。鼻から口元だけにかけて直射日光が当たる場所を注意深く探し出し、撮ったはず。組写真にすることによって、いままでに誰にも見えていなかった世界が立ち上がりました。

第176回 TopEye賞受賞

山本 紗代さん

受賞のコトバをどうぞ!!



この度は、TopEye賞ありがとうございます。二度目の受賞に、驚いています。この組写真は、1年生2人と近くの神社のお祭りに行った時に撮ったものです。顔に当たった三角形の光を見つけて、味のある表情の方3名をお願いして撮影しました。私の写真は、被写体の方の力をお借りして成り立つものばかりです。これからも、周りの方や顧問の先生、クラブのみんなに感謝の気持ちを忘れずに取り組んで行きたいと思えます。この度は、本当にありがとうございました。

準TopEye賞

賞品

- ・ニコンデジタルコンパクトカメラ
- ・賞状

「アオハル(青春)」河本 花波

兵庫県立太子高等学校 3年

- D3100 ●AF-S DX18-55mm ●A オート (f/5.6) ●ISO400

タイトルは青春と書いてアオハルと読むそうです。どこか不安な響きが、より青春っぽくて素敵です。てらいのない撮り方です。構図も凝っていません。女の子がまっすぐに立ち、カメラを見据えているだけです。とにかくストレートです。青春の「ど真ん中に力強く立っている感じ」を出したかったとのことですが、狙いが結果し、観る側に伝わってきます。背景の海がスタジオのホリゾンのような効果を生み、人物の存在をより強調しています。



「舞」田中 陽菜

熊本県・八代白百合学園高等学校 3年

- D7100
- AF-S DX18-105mm
- M (1/1600 秒・f/4.5)
- ISO800

水しぶきが豪快に人物にまわりついています。ホースで水をかけたとのことですが、人物の動きと水の流れがうまく同調しています。ふと、コマを回しているところを連想しました。水が糸で人物がコマだと…。曇り空や地面が入らないように撮ったことにより、より劇的な効果となりました。



賞品

- ・ニコンオリジナルバッグ
- ・賞状



「瞬き」原 優夏

島根県立松江南高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ ●18-135mm ●A オート (f/6.3, 5.6, 5.6) ●ISO400 (3枚とも)

作者は女性ですが、とても骨太で力強い作品です。三枚とも断片を切り取っています。全体が見えないことにより、見えない部分を想像する余地が生まれます。文章には行間を読むという言葉がありますが、その写真版とても言いましようか。写真と写真のあいだにドラマがつまっています。



「Under the world」藤橋 亜衣子

新潟県立十日町総合高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
- P オート ●ISO400

地面に落ちたシャボン玉を撮影しています。それがそれだけでは終わっていません。いままで一度も見たことのない物体に見えてくるから不思議です。シャボン玉に写り込んでいるもの、その色が絶妙だからです。向こう側に大きく世界が広がっていて、そこから誰かが手を振っているかのようです。

「私の好きな風景」

猪股 美咲

宮城県白石高等学校 2年

- D5200 ●AF-S DX35mm
- S オート (1/160 秒) ●ISO125

コメントによれば「大好きな教室と空」を一枚に収めたかったから、こんなふう撮ったとのこと。私は高校時代、教室が嫌いだったので、うらやましいです。最近流行りの自撮りとは違って、心の内を覗いているような切ない気持ちにもなりました。時間を経ても色褪せない一枚です。



「夏の夜長」

笹岡 千夏

新潟県立六日町高等学校 3年

- D600
- AF-S 24-120mm
- M (1/30 秒・f/4)
- ISO800

アングルがとても印象的でした。主題はテーブルを囲んでいる三人です。スイカを美味しく食べています。でも、そこから、これでもかというくらい離れて撮っています。様々なものが写り込み、リアルさができました。それでいて手前が黒くつぶれているので、テーブルのあたりがステージの上のようにも映ります。



佳作

賞品
・オリジナルポーチ
・賞状



「春、爛漫」中井 美那

香川県立坂出商業高等学校 3年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●Aオート (f/4) ●ISO125



「夏をつかまえに」前澤 春花

神奈川県立瀬谷高等学校 3年
●Nikon 1 AW1 ●1 NIKKOR 11-27.5mm
●オート ●ISO280

「訴え」坂野 すみれ

島根県立大田高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●オート ●ISO200



「Magic!」森弘 麻友

山口県立下松高等学校 3年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-135mm
●M(1/500秒・f/5.6) ●ISO200



「トコ箱」伊藤 大河

富山県・高岡第一高等学校 1年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●Pオート ●ISO400

「面影」木村 里穂

群馬県立藤岡北高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ ●55-250mm
●Aオート (f/5.6) (2枚とも) ●ISO100 (2枚とも)



「夢の中」小山 紀保

香川県立観音寺第一高等学校 1年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm
●Pオート
●ISO1600

「飛光」佐藤 愛華

静岡県立伊東高等学校 2年
●COOLPIX P600
●Sオート (1/2秒)
●ISO1600



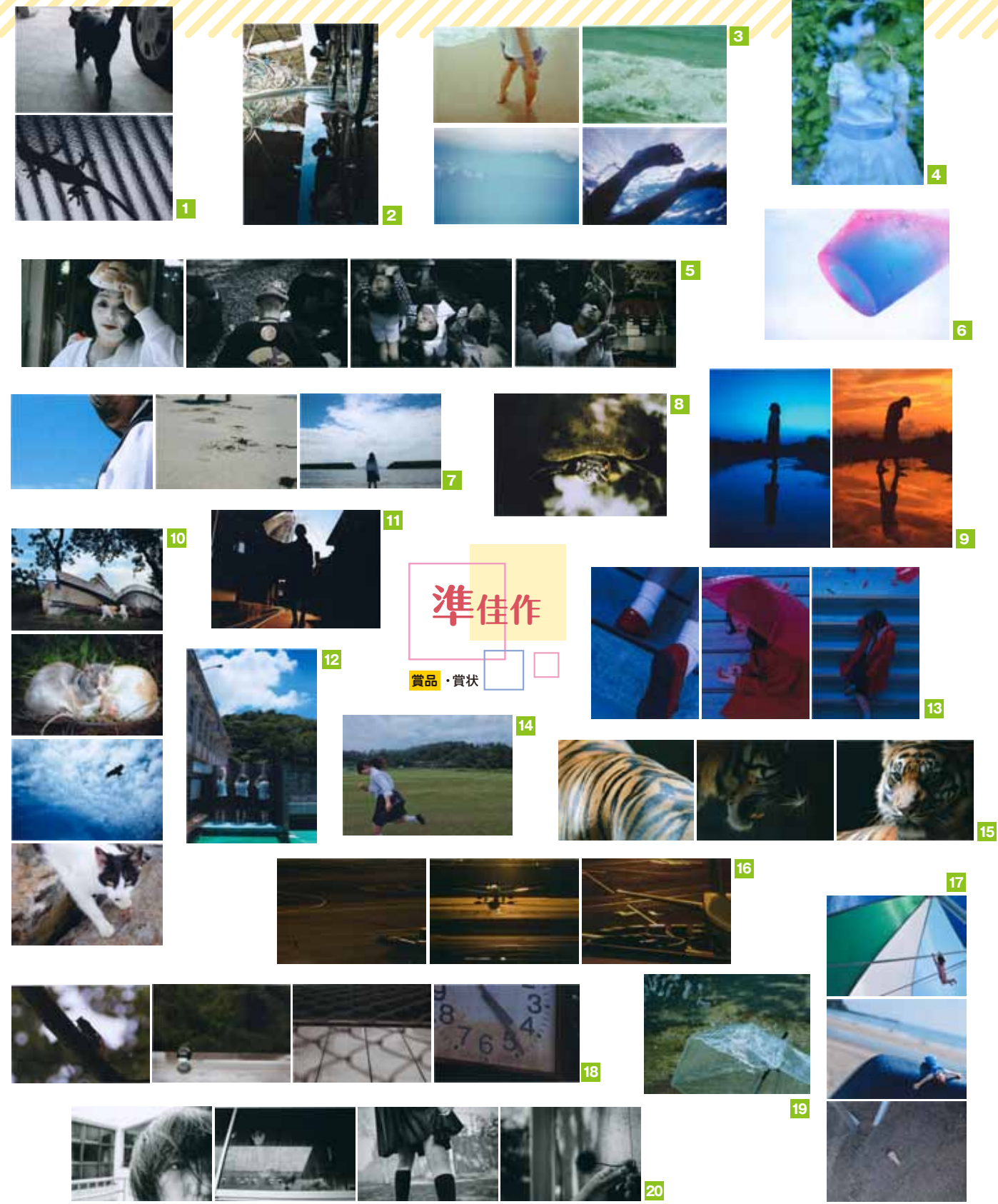
「未来を描いて」鎌田 佳穂

香川県立坂出高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●Aオート (f/5, 8) ●ISO100 (2枚とも)



「予兆」雨水 光

埼玉栄高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●60mm (1, 2枚目) 18-135mm (3枚目)
●Aオート (f/4, 4.5, 3.5) ●ISO1000, 640, 1000



準佳作

賞品・賞状

- | | |
|---|---|
| 1 「黒の侵略者」 野保奈菜子 香川県立坂出高等学校 2年 | 11 「幸 雨」 藤下 遥香 千葉県立四街道高等学校 2年 |
| 2 「別 世界」 横井 稜也 愛知県立津島東高等学校 1年 | 12 「爽快シャワー!!」 宮平 愛美 沖縄県立浦添工業高等学校 3年 |
| 3 「e d g e」 盛高 真子 熊本県・八代白百合学園高等学校 3年 | 13 「 紅 」 大川 愛実 香川県立坂出商業高等学校 3年 |
| 4 「花 隠れ」 浦野 瑞紀 神奈川県立瀬谷高等学校 3年 | 14 「風 を き っ て」 坂野すみれ 島根県立大田高等学校 2年 |
| 5 「 祭 」 出崎 理子 和歌山県立神島高等学校 2年 | 15 「美 し き 猛 獣」 瀧澤 春学校 2年 |
| 6 「ブルー・サマー」 山崎 太子 神奈川県立瀬谷高等学校 1年 | 16 「ride on time」 堀川 政太郎 東京都立小石川中等教育学校 中学2年 |
| 7 「record」 高畑 史佳 香川県立坂出高等学校 2年 | 17 「海辺のフチ子さん」 山本 さやか 香川県立観音寺第一高等学校 2年 |
| 8 「池 の 主」 松永 拓也 東京工業大学附属科学技術高等学校 2年 | 18 「夏 が 逝 く」 三 角 美 穂 埼玉栄高等学校 1年 |
| 9 「ソラノカオ」 三木 遥 群馬県立藤岡北高等学校 3年 | 19 「 猛 暑 」 永 島 美 緒 島根県立安来高等学校 1年 |
| 10 「 縄 張 り 」 高 岡 美 希 熊本県・八代白百合学園高等学校 1年 | 20 「 少 女 」 山本 惠梨夏 和歌山県立神島高等学校 1年 |

受賞ポイント

- TopEye賞 100ポイント
 - 準TopEye賞 70ポイント
 - 入選 (5作品、うち組写真最大2作品) 40ポイント
 - 佳作 (10作品、うち組写真最大3作品) 20ポイント
 - 準佳作 (20作品) 7ポイント
- ※全4回に出品された学校には、さらに【皆勤校ポイント 20ポイント】を加算!

裏表紙で各校の獲得ポイント発表!

ガンバリ写真部!!

今回は横浜市の県立瀬谷高等学校写真部。「TopEye全国高校生写真サミット2015」や「CP+」などのイベントをサポートしてくれているパワフルな部なのです! 夏休み中、文化祭準備中の忙しい時期でしたが温かく歓迎してくれて、撮影体験を楽しみつつ、写真への熱い思いを語ってくれましたよ!

神奈川県立瀬谷高等学校



(最後列) 宮下くん、河野くん、中條くん、山崎くん、石川先生、沼先生、長谷川先生 (2列目) 小山くん、豊田一輝くん、山内くん (3列目) 豊田和希くん、川平さん、橋本さん、稲葉さん、中村さん、村上さん (4列目) 今野くん、高橋さん、衛藤さん、岩佐さん (最前列) 前澤さん、浦野さん、川延さん

祝 全国高等学校総合文化祭 出場写真部 小山 公輝 今野 更



もちろん暗室も絶賛稼働中!

部員: 20名(3年3名、2年8名、1年9名)
活動: 平日は週3回程度(コンテストが近づくと活動日増加)。暗室作業や作品セレクト、写真関連のTV番組やDVDを観て勉強! など。休日は月1回ペースで撮影会!
機材: 全員がデジタル一眼レフカメラ所有。フィルム一眼レフカメラも数名所有。部にもデジタル一眼レフカメラ3台、フィルム一眼レフカメラ4台、プリンタ(A3ノビ対応)1台。
部費: 学校から年に10万円。フィルム代は自己負担。印画紙節約のため、テストプリントをしっかりとやってます!

★最近の実績★

- ◎全国高総文祭に3年連続出場!(2013~15年度)
- ◎関東地区高等学校写真展に5年連続出品!(2011~15年度)受賞もあり!
- ◎第169回、176回フォトサロン 佳作!
- ◎県美術展中高生写真部門 最優秀賞+入選6名(2015年度)
- ◎県高写真コンテスト 特選7点、入選2点(2014年度)
- ◎日本カメラ ビギナーズ部門 特選2名、入選3名(2015年度 8月現在)
- ◎CAPA 学生の部 入選4名(2015年度 8月現在)

自分のこだわり&仲間との結束!

得意な被写体は?と聞くと、答えはバラバラ。でも、同じ「人」を狙うにも、それぞれやりたいイメージがあり、結構デザイン的なこだわりも持っている様子。かと言って、「自分の道をひたすら一直線」じゃないのもイイところ。仲間の撮影にはモデルを買って出て、進んでポーズとったり協力的。自分をしっかり持っていて、でも一体感があって、活発で。うん、写真部ってこうありたいね!と思わせる面々なのでした。



前澤さん撮影
愛機は防水一眼の Nikon 1 AW1 だっ!



写真部で個性を開花させた人、多いですよ



沼先生(国語) 写真歴2年目。先生も2年目。ヴィシッと締めつつ、モデルも務めます(〇A、〇A)



後輩カワイすぎて毎日来〜!!



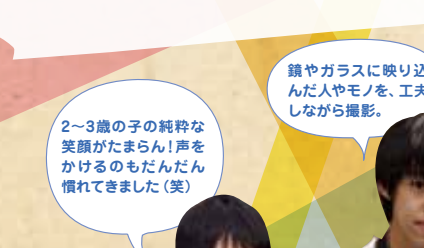
石川先生 おそれいります!! 写真歴35年! 「親の代からニコン党です」日本カメラ8月号 金賞受賞!



3人顧問の黄金ピラミッド

美力の源泉は「吸収力」にあり!

腕磨きのため、部で大切にしているのが「人の写真に学ぶ」こと。たとえば今年から始めたという「公開セレクト」は、作品をTVモニターに大映しにして、仲間と先生の意見をわいわい聞きながら「今回の一枚」を選定! 寝る暇も少なく、時にはビシッと鋭い意見も出るとか。他にも写真関連のDVDやテレビ番組をチェック。もちろん有名写真家の作品も鑑賞してヒントを吸収! 自分の個性に仲間や写真家のアイデアをプラスする。ステップアップの王道ですね!



2~3歳の子の純粋な笑顔がたまらん! 声をかけるのもだんだん慣れてきました(笑)



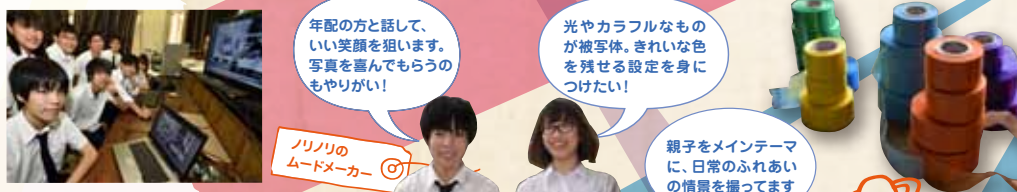
古いものをよく撮ります。時の経過を感じるような造形やシルエットに惹かれます。



存在感を消しつつ友達に同行して(笑)。「カメラ目線」じゃない一枚を。



高文連から コンテストや講演、研修で高校生をサポート



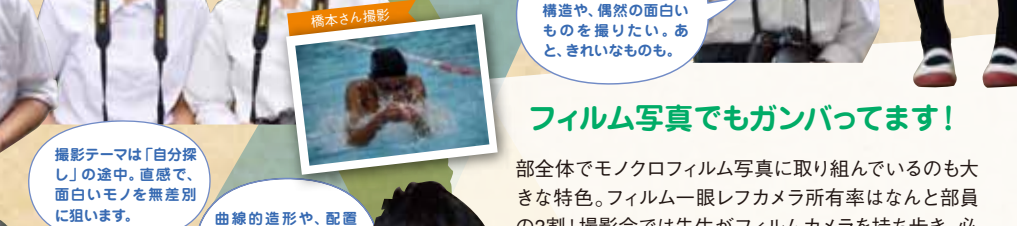
年配の方と話して、いい笑顔を狙います。写真を撮る楽しさを伝えるのもやりがい!



親子をメインテーマに、日常のふれあいの情景を撮ってます



いつも風景から面白い形を際立たせる! 蛇口の形とか、いいですね

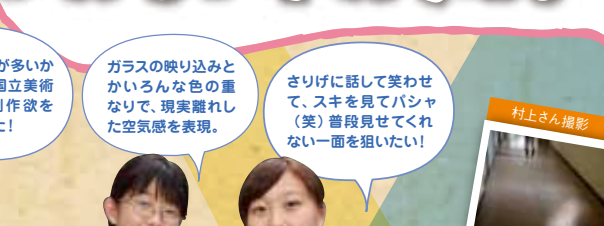


フィルム写真でもガンバってます!

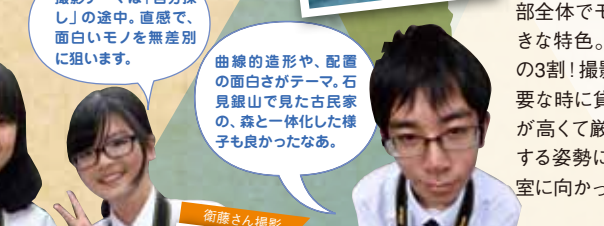


フィルム一眼レフカメラも現役です!

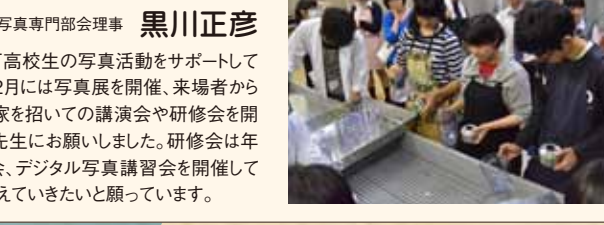
「個性」をシェアして、みんなのチカラに!



被写体は建物が多いかな。東京の国立美術館の外壁に創作欲を刺激されました!



ガラスの映り込みとかいろんな色の重なりで、現実離れした空気感を表現。



曲線の造形や、配置の面白さがテーマ。石見銀山で見た古民家の、森と一体化した様子も良かったなあ。



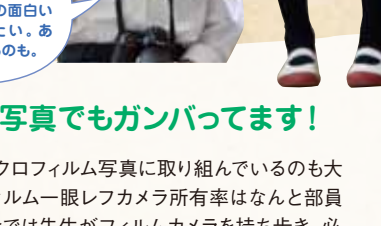
ロケ先で観客の道案内もする気配り上手!



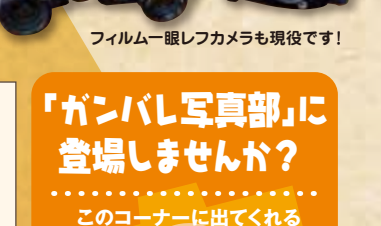
「2015滋賀びわこ総文」出場



「2015滋賀びわこ総文」出場



県高文連 鎌倉・江ノ島撮影会写真コンテスト「特選」



フィルム一眼レフカメラも現役です!

「ガンバリ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに出てくれる学校を大募集!!!

編集部が学校に行って取材します。

ご応募は、同封のアンケート用紙を使うか、P10の宛先へ!

TopEye デジタル写真教室

夏休みに取りためた写真をコンテストに出して、賞を狙うぞ!!というチャレンジャーも多いこの時期。でもね、せっかくの賞を逃しかねない「落とし穴」にも気をつけたい。それが今回の「類似作品」と「二重応募」の問題だ!

なるほど



特集

類似作品・二重応募に気をつけて!!

コンテストの審査で、「この写真、他のコンテストで見たような?」と思うことがある。全然別の人がたまたま似た作品を送ってくることもあるけど、同じ人や、同じ部の人が撮った場合は規定違反で「失格」になりかねない。注意してね!

LESSON 1

「類似作品」について知っておこう!

「類似作品」とは、簡単に言えば「お互いに似ている写真」のこと。でも、みんなでたくさん撮影すれば、「なんか似てる」と思える写真は出てくるもの。何が似ていると「類似作品」になるのか、解説してみよう。

「類似作品」と見なされやすいのは...

- × 同じ画像データのトリミングや色合い、明るさなどを変えたもの
 - × 同じ画像データを加工して一部要素を消したり加えたりしたもの
 - × 別の画像でも、同じシーンや同じ被写体でアングルや要素が似通っているもの
- 「1つの画像データから、出す作品は1つだけ」が鉄則!
- いろんなバリエーションを撮ったら「最良の1枚」を選ぼう。また、撮影会やお祭り、イベントなどでは類似作品がしやすいので、応募する時は要チェックだね!

セーフ! の例 別作品と認められる可能性が高い例

CASE 4



同じ被写体だけけど、ヤシの葉があるので印象がかなり違う。ほぼOKだけど、船の見え方が近いので、審査員によっては微妙かも。

CASE 5



撮影ポジションや背景が異なり、与える印象もかなり違うので、まず問題はないだろう。

LESSON 2

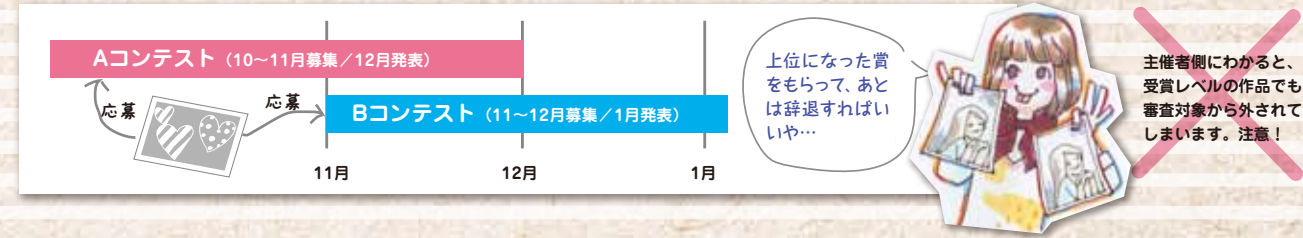
「二重応募」の

×と○もチェック!!

「二重応募」とは、同一の作品を複数のコンテストに出すこと。いい作品でも、他のコンテストで受賞したものは審査されないのが基本。でも、一部OKになる場合もあるよ。コンテストごとにルールは異なるので、応募規定をしっかりと確認しよう!

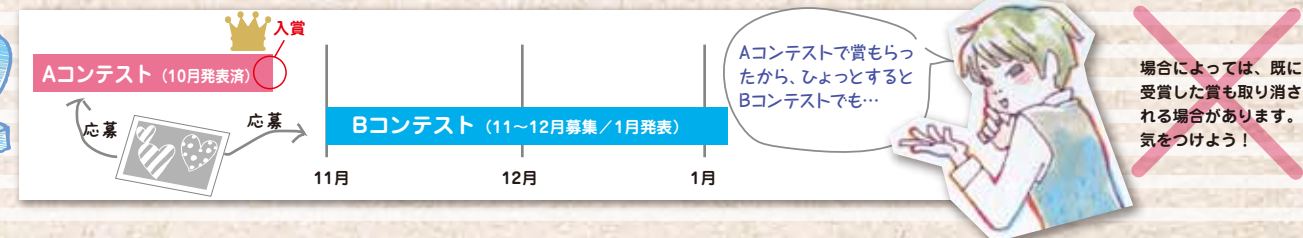
同じ時期に開かれる複数のコンテストに、同じ作品を出す = ダメ!

CASE 1



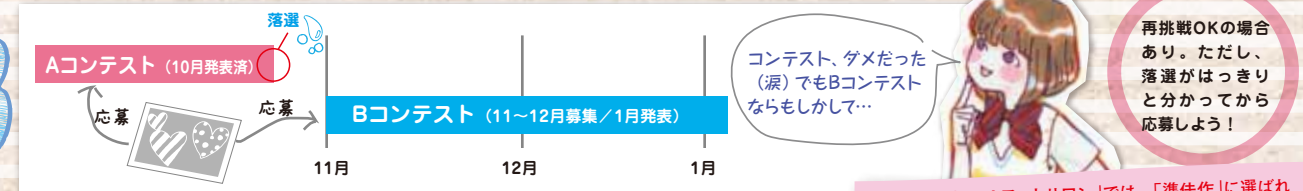
賞をとったことのある作品を、他のコンテストに出す = ダメ!

CASE 2



過去に落選した作品を、後日ほかのコンテストに出す = OK!

CASE 3



※TopEye「フォトサロン」では、「準佳作」に選ばれた作品を後日他のコンテストに出すことは認めています。「佳作」以上の作品では応募は禁止です。

さらに注意!!

- 他にも、高校生の作品として不適切な作品も撮らないようにしようね!
- ★「立入禁止」や「未成年不可」などの場所で撮った作品
 - ★撮影者やモデルが、法律や校則に反している作品
 - ★その他、公共のマナー上好ましくない方法で撮った作品

コンテストの応募や撮影時のマナーは、みんなの部でもぜひ学ぶ機会を設けてね。

さて次回は冬らしく、「イルミネーション」を撮影する予定! お楽しみに!!

講師/斉藤勝則



アウト! の例 類似作品として審査から外されやすい例

CASE 1

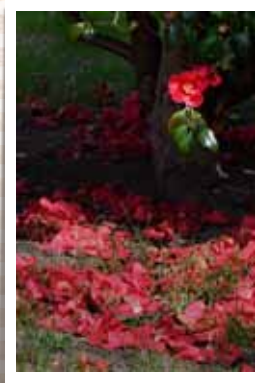


同じ場所から撮ったもののトリミング違い。別の人が撮った作品であっても、類似作品と見なされて仕方がない例だ。

CASE 2



撮影場所、時間も被写体も同じ。縦・横位置の違いはあるが、類似と見なされても仕方がない。



CASE 3



画像の加工がトリミングによって雲を消している。作品の印象は多少変わるかも知れないが、別の作品とは認めがたい。

実は、「類似作品」について厳密な定義はない。審査する写真家の考えにもよるし、なかなか難しい問題だ。でも「どこかで見たような?」作品は応募しないのが、応募者のマナー。気をつけようね!





東京ゲートブリッジ

昔から旅好きでね。高校時代に「青春18きっぷ」で目的もなく名古屋まで行ったり。写真も、旅先で撮り始めたのが最初でした。絞りやシャッタースピードの加減で、仕上がりがガラッと変わるのが楽しかったですね。

実は、当時一番熱中していたのは剣道で、他にもバンドなどいろいろ。勉強には手が回らず、成績は下の方(笑)。何か面白いことを!くらしいの気持ちで写真の学校に進みました。しかも、遊べそうだから東京・渋谷の学校。ミーハーだったなあ。卒業後は植村正春さんの事務所に就職。海外の建築や風景写真を撮る写真家で、旅好きの自分にぴったりハマりました。

独立後、10年ほどカメラ量販店の販売員のアルバイトもやっていましたが、ここで礼儀や話し方を身につけたのは、写真の講師や講演をする際にとても役立っています。9か月間バイトで稼ぎ、残りの3か月は撮影旅行と作品づくり。雑誌やフォトライブラリーに持ち込んだりして、写真の仕事も少しずつ開拓していきました。

夜景など、“心が癒される写真”をずっ

と追求してきましたが、最近は癒しを超えて、“心に訴える写真”を撮りたい。被写体が秘めた歴史や背景などを知り、そこからにじむメッセージを写真に込めたいですね。例えば、今回掲載の東京ゲートブリッジ。完成直後の撮影だったので、「未来へ向かう道」を表現したかった。色温度の調節や、赤みを強調するフィルターで、ドラマチックな絵づくりをしました。曇り空の中、ちょうど橋に夕日が射したのは運の助けでした。

被写体を通して何を表現するか、というテーマがあつてこそ、テクニックが役立ちます。同じ技量でも、伝える想いがなければ良い写真は撮れません。例えば笑顔でも、自分はどんな笑顔を描きたいのか、常に考えるようにしましょう。

その際におすすめなのが「連想マップ」づくり。紙の中心に撮りたいものを書き、周りに連想ワードを並べてどんどんつなげていく。自分のものの見方が分かるし、意外なキーワードが出てきて撮り方のヒントになるかも。楽しいし、発想が広がりますよ。

藤村 大介

Profile

(ふじむら・だいすけ)
1970年、香川県生まれ。日本写真芸術専門学校卒業。アシスタントを経て独立。世界各地を取材し、世界遺産や世界の夜景、名所旧跡などを撮影。「Simple & Positive」をモットーに、分かりやすく心地良い表現で創作活動を展開。各国の夜景写真は欧米でも展示されており、海外では屈指の夜景写真家として有名。ウイステリア・フォトクラブ主宰。ニコカレッジの講師も務める。公益社団法人日本写真家協会(JPS)会員 / 日本旅行写真家協会(JTPA)会員
ホームページ: photoclub.mond.jp
(ウイステリア・フォトクラブ)



FRIENDS' EYE

読者の皆さんと編集部と一緒に作る、情報コーナー。皆さんの情報提供も待ってるよ!

高文連 夏のイベントレポート特集!!

今年の夏も暑かった~!でも、元気な高校写真部にとっては、腕をバッチリ磨く飛躍の夏にもなったはず。ニコも活動サポートやカメラ貸出し協力などを行った、全国各地の高文連大会・講習会の様子を一挙レポート!!

北海道高文連

高文連石狩支部写真専門部 生徒・顧問対象写真技術講習会・撮影会 6/21
会場：北海道開拓の村(札幌市)
講師：浅野 久男 先生

北海道開拓時代の様子を再現した緑豊かな野外博物館で、モデル撮影、スナップ撮影をテーマに撮影会。ニコンのデジタルカメラの使い方も学びました!

高文連空知支部 写真部研究大会
空知地区は初夏と夏休み明けに2度研究会を開催。それぞれに味わい深い自然の風景の中の撮影会や、事前に撮影した作品の鑑賞で楽しめました。

高文連苫小牧支部 写真展・研究大会 9/10
会場：苫小牧市文化会館
講師：浅野 久男 先生

苫小牧地区の7校・123名の写真部仲間が集結!豊かな緑やアートが楽しめる市民公園を舞台に撮影会。道大会出品作品を選ぶコンテストも行なわれました。

6/29 春季大会
会場：岩見沢市民会館・文化センター
講師：浅野 久男 先生

9/9 秋季大会
会場：岩見沢市民会館・文化センター
講師：浅野 久男 先生

宮城県高文連

高文連写真部夏季 写真撮影大会 8/3~5
会場：エコキャンプみちのく、みちのくの杜湖畔公園(宮城県柴田郡)
講師：萩原 俊哉 先生、熊切 大輔 先生

宮城県では、19校の高校写真部員120名が集結!2泊3日に渡ってセミナー、撮影会、講習会という充実のスケジュール。作品審査には生徒も加わるなど、熱気あふれる大会となりました。

香川県高文連

高文連写真専門部 生徒技能講習会 8/22~23
会場：香川県立高松商業高等学校
講師：藤村 大介 先生、秋元 貴美子 先生

古民家を集めた博物館「四国村」や源平合戦の里として知られる屋島を舞台に、1泊2日に渡って写真の腕を競う競技大会を開催!

熊本県高文連

高文連写真専門部 前期研修会 7/18
会場：八千代座(熊本県山鹿市)
講師：若松 布美子 先生 他

100年以上の歴史を持つ歌舞伎劇場と、周辺の古風な街並を、17校・105名の写真部仲間が興味津々で撮影。伝統の「山鹿灯籠踊り」も登場!

JPS&全国高文連共催「デジタル写真講座」

平成27年度 全国高等学校文化連盟写真専門部 顧問技能講習会
※JPS=(公社)日本写真家協会

6/19 宮城
会場：青葉区中央市民センター(仙台市)
講師：熊切 圭介 先生(JPS 会長) 足立 寛 先生(JPS 常務理事) 他

10/3 静岡
会場：静岡学園高等学校
講師：松本 徳彦 先生(JPS 副会長) 桑原 史成 先生(JPS 理事) 他

先生だって負けてられません。(公社)日本写真家協会[JPS]との共催によるこの講習会では、大ベテランの写真家の先生方を招き、デジタル一眼レフカメラの操作やプリントの方法、写真家の作品の鑑賞会などを行いました。

写真展・活動レポートお待ちしてます!

TopEyeでは、全国の中高写真部の活動をドンドン紹介する予定。写真展や撮影会、面白い活動など、編集部までレポートください!

投稿の際には忘れずに!

- ①学校名・クラブ名
- ②顧問名と部長名
- ③学校の住所・電話番号
- ④連絡可能なメールアドレス

宛先 E-mail: topeye@nikon.com
FAX (03)5148-0566
※フォトサロン応募の宛先とは異なります。ご注意ください。

〒104-0045 東京都中央区築地 4-3-11 アクアビル 201 (株)アドバタイズ TopEye 編集部宛

【訂正とおわび】 TopEye No.282(6月号)の表紙におきまして、TopEye 賞受賞者の学校名に誤りがありました。右記の通り訂正の上、おわび申し上げます。(誤)宮城県立白石工業高等学校 (正)宮城県白石工業高等学校

INFORMATION

第39回全国高等学校総合文化祭 2015滋賀びわこ総文 7/28~8/1

全国の文化系部活が集まる年に一度の祭典。今回は琵琶湖のほとり、滋賀県が舞台！写真部門ではご当地を撮り歩く撮影会や著名写真家による講演会、そして写真コンテストと、充実のプログラムで盛り上がりました！



撮影会が行なわれた京阪電車沿線に出合った、高総文祭マスコットのラッピング電車。



ニコンブースでは、昨年度「フォトフォトサロン」の優秀作品展も！



全国の高校生フォトグラファターの作品が一堂に！

第39回全国高等学校総合文化祭写真展優秀作品展

「びわこ総文」の入賞作品を、新宿と大阪のニコンサロン bis で展示。今年の夏も、多くの心打つ作品が生まれました。

高文連主催のフォトセミナーも開催！

8/20~26
ニコンサロン
bis大阪



大阪 (8/23)
講師：ハヤシ アキヒロ 先生

9/8~14
ニコンサロン
bis新宿



新宿 (9/13)
講師：鈴木 心 先生

第11回日韓高校生写真交流の集い

日本 7/27~7/31
京都、滋賀、大阪など

韓国 8/7~8/11
ソウル、平昌など

日韓の高校生が互いの国を訪れる、恒例の国際交流イベント。日本での日程は全国高総文祭と同時期に開催され、講演会や撮影会にも参加。写真を通した絆が、今年もたくさん生まれたかな？



年明けに作品展を開催します！

第11回日韓高校生写真交流の集い/日韓中高校生フォトコン 写真展
1/19~25 ニコンサロンbis新宿
2/4~2/10 ニコンサロンbis大阪

18歳以下限定！ 2015年度 国際コンペティション 第5回ビジュアルボイスU18

全世界の18歳以下の青少年から、写真などのビジュアル作品を募集する国際コンペティション。フォトフォトサロンの常連さんも入賞しているよ！！キミも自分の作品で、世界に羽ばたこう！

今年のテーマ “私は生きていける (I will be alive)”

応募資格 18歳以下(1997年4月2日以降に生まれた方)

応募締切 2015年12月23日(水)

募集方法 下記 WEB サイトから

※応募に関する諸注意をよく読んで応募してください。

作品形式 JPEG形式の画像ファイル

・写真・CG・イラスト、手書きの絵など。単作品・組作品は自由です。

・1人1作品のみ応募。組作品は5枚以内。

・応募者がすべての権利を有しているオリジナル作品に限りま。

・パソコンで加工・修正は自由。

審査・発表 審査は2016年2月頃、発表は3月頃 WEB サイトにて。

2016年春に受賞者展覧会を予定。

※副賞の発送は5月頃の予定です。

副賞 WEB サイトにて随時発表

昨年度副賞例：ノートPC、タブレットPC、デジタル一眼レフカメラ、Nikon × PORTER カメラバッグ、画像編集加工ソフト など

詳しくは 「ビジュアルボイスU18」 WEBサイトへ！ vvu18.com

Photo 2015年度 Photo SALON 成績中間発表!

入賞作品は1~4ページに掲載

1位 和歌山県立神島高等学校	191 ポイント
2位 宮城県白石工業高等学校	107 ポイント
3位 島根県立松江南高等学校	87 ポイント
4位 香川県立坂出高等学校 / 熊本県・八代白百合学園高等学校	81 ポイント

6位 兵庫県立太子高等学校	70 ポイント
7位 新潟県立六日町高等学校	67 ポイント
8位 愛知県立津島東高等学校	54 ポイント
9位 大阪府立生野高等学校 / 沖縄県立浦添工業高等学校	47 ポイント

▶11位 (40ポイント) 宮城県白石高等学校 / 新潟県立十日町総合高等学校 ▶13位 (34ポイント) 埼玉栄高等学校 / 神奈川県立瀬谷高等学校 ▶15位 (27ポイント) 北海道札幌工業高等学校 / 福井県立丹生高等学校 / 群馬県立藤岡北高等学校 / 大阪府立成城高等学校 / 島根県立大田高等学校 / 香川県立坂出商業高等学校 / 香川県立観音寺第一高等学校 ▶22位 (20ポイント) 埼玉県立皆野高等学校 / 東京都・正則高等学校 / 東京都・東亜学園高等学校 / 富山県・高岡第一高等学校 / 静岡県立伊東高等学校 / 山口県立下松高等学校 / 長崎県・聖和女子学院高等学校 / 宮崎県立高鍋高等学校 ▶30位 (14ポイント) 東京都立小石川中等教育学校 / 鳥根県立安来高等学校 ▶32位 (7ポイント) 新潟県・中越高等学校 / 茨城県立緑岡高等学校 / 千葉県立四街道高等学校 / 東京工業大学附属科学技術高等学校 / 静岡県立伊東高等学校城ヶ崎分校 / 愛知県・東邦高等学校 / 広島県立広島商業高等学校 / 山口県立華陵高等学校 / 山口県立新南陽高等学校

次回で「全国高校生写真サミット2016」 出場校が決まります!

お知らせ 「フォトフォトサロン」応募用紙が変わりました
応募規定や注意事項を読みやすくしました。もう一度よくお読みの上、奮ってご応募くださいね!



次回締切は **11月10日(火)** 当日消印有効 **です!!** 詳しくは同封の応募用紙を見てね!

TopEye誌面アンケートにご協力ください!

誌面の充実のため、配布校の皆様のご意見をうかがうアンケートを実施しています。同封の回答用紙にご記入のうえ、編集部までFAXでお送りください。



今回のご回答期限

11月10日までに FAXでお送りください。

ご協力いただいた学校には、TopEyeがファイルできる「オリジナルバインダー」を進呈いたします。

FAX:03-5148-0566



見てね! ネットでもTopEye

TopEye誌面のダウンロードや、フォトフォトサロン受賞作品の鑑賞ができます。
www.nikon-image.com から「写真文化活動」>「写真部応援マガジン TopEye」へどうぞ!

「TopEye」へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: topeye@nikon.com
TEL:03-6718-3020